

「教会と国家」委員会より、平和のための祈り（2026年8月）

主の御名を讃美いたします。「教会と国家」委員会では、毎年8・15の敗戦の日を覚えて「平和のための祈り」をお送りしています。今年はお届けが遅くなりましたことを、お詫び申し上げます。8月の礼拝や祈祷会などで用いていただければ幸いです。平和の君である主に、ともに祈りましょう。

また、例年の平和祈祷会は、今年是世界宣教大会の分科会で「平和祈祷会 part1、part2」として開催し、学びや対話の時を持ちます。お祈りくだされば幸いです。「教会と国家」委員会委員長 本間羊一

平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもとよばれるからです。（マタイの福音書 5:9）

祈 祷 課 題

1. 私たちの教団が、戦争の時代、国家神道体制の下で教会の自律性を失い、国策に協力し、とりわけアジア諸国とその教会に不当な苦しみを負わせたという罪を認め、悔い改め、二度とその罪を繰り返すことがないように。また、私たちの国が侵略し、偶像礼拝を強要した国々の人々に対して心からの和解を求めていくことができるように。

2. 福音主義に立つ教会として、伝道とともに、社会的・政治的参与をもキリスト者のつとめとし、この世にあってその責任を果たしていくことができるように。また、教会が、苦しみを抱える人々に仕える奉仕（ディアコニア）の働きをも実践し、キリストを証しすることができるように。

3. 世界各地で続く戦争や武力紛争が、一日も早く終結し、真の平和が実現するように。とりわけ、ウクライナ、ガザ、中東地域をはじめ、激しい戦禍の中で苦しむ人々に主の助けがあるように。戦争の被害者や避難民への支援に携わる人々の働きが守られ、用いられるように。私たちも世界の教会の一員として、平和を求める祈りと連帯の輪を広げていくことができるように。

4. この国の為政者が、公義と正義に基づく政治を行うことができるように。主権在民、基本的人権の尊重、平和主義の原則を後退させる、憲法改正の発議がなされないように。また、能登や熊本をはじめ被災された方々の命と生活を守ることを優先し、必要な支援を速やかに届けることができるように。私たちも国家に対して「見張り人」（エゼキエル書 33:1～11）として立てられていることを自覚し、平和を脅かす為政者の動きには抗議の声を発し続け、平和をつくる者としての使命を果たして行くことができるように。

5. 「日の丸・君が代」強制問題で戦っている方々の信仰・思想・良心の自由が守られるように。この国に住む在日の方々や外国籍の方々を、私たちの隣人として自分自身のように愛することができるように。基地の押し付けに苦しむ沖縄の方々の痛みに寄り添うことができるように。

6. 8月6日広島原爆の日、8月9日長崎原爆の日を覚えて。そして、福島第一原発事故の被災者の方々のために。核兵器禁止条約に、日本も参加することができるように（2021年1月、条約発効に必要な50ヶ国の批准に達し、発効された。2026年7月7日時点で署名国95か国、批准国74か国）。

7. 貧困や抑圧や差別といった社会構造的な暴力のない真の平和をも願い求め、そのために教会が用いられるように。世界各国で自由や平和のために戦う人々を覚え、連帯できるように。

平和のための祈り

平和の主なる神よ。

あなたは救い主イエス・キリストを私たちのもとにお遣わしになり、

私たちを隔てる敵意の壁を取り壊してくださいました。

争いの絶えないこの地上にまことの平和をもたらし、

国と国、民族と民族を争わせる憎しみ、傲慢、怒りを取り除いてください。

戦争のあるところに終わりをもち、まことの平和を打ち立ててください。

愛のみなもとなる神よ。

隣人を愛することなくして、あなたを愛することはできません。

私たちを、十字架によって示された愛の心で満たしてください。

私たちのうちから憎しみと偏見を取り除き、私たちの間にある敵意や分断の壁を打ち壊し、

互いに赦し合う者となり、あなたの平和のうちに、ともに生きることができるようになってください。

国々の主権者なる全能の神よ。

この国の為政者たち、政府と議会、法を司る人々、

私たちの間にあって、権威を委ねられている人々を導いてください。

彼らがあなたを恐れ、あなたの知恵に導かれ、

へりくだってこの国を正しい道へと導くことができますように。

再び戦争と偶像礼拝をする国に向かわせることがありませんように。

弱い立場にある人々に配慮し、正しい政治を行うことができますように。

正義と公正、平和と福祉のためによく働くことができますようにしてください。

永遠の支配者、地にある全てのものの希望なる神よ。

世界の国々に立てられた指導者たちに、御心にかなう志をお与えください。

彼らが正義と真実をもって様々な壁を打ち壊し、

平和な世界を築き上げることができますように。

互いの政治的な対立や経済的な利害を超えて、

たがいに助け合い、敬い合うことができますように。

主の祈り

天にまします我らの父よ

ねがわくは、御名をあがめさせたまえ 御国を来らせたまえ

みこころの天になるごとく 地にもなされたまえ

我らの日用の糧を 今日も与えたまえ

我らに罪を犯す者を 我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ

我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ

国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン